

# 生徒指導だより

10月号①

令和6年10月4日発行  
市川市立東国分中学校

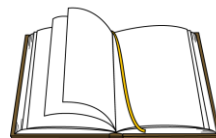
## 肌寒い日も増えてきました

夏の猛暑も過ぎ去り、朝晩はすっかり肌寒さを感じるようになりました。夏休みが終わり、およそ1ヶ月がすぎ、これから、前期の通知表が配付されることとなります。通知表の成績も大切ですが、これまでの自分の学校生活について振り返る機会にしてほしいと思います。

この季節は、学習活動に集中して取り組みやすい時期です。授業や家庭学習に落ち着いて取り組み、「物事を学ぶこと」や「知ること」の楽しさや喜びを感じてほしいと思います。

また、「読書の秋」「芸術の秋」「スポーツの秋」ともいわれます。学校の活動の中にも、それらを実感できる授業や行事がたくさんあります。

この秋が、東国分中の生徒にとって、自分を深める大きな「きっかけ」となることを期待しています。



## 衣替えの準備はできていますか？

先日、文書でお知らせしたとおり、10月7日（月）より制服登校となります。早めに冬服の準備をし、体が成長して制服のサイズが合わなくなっている人（スカートやズボンの丈など）は、調整してもらってください。



夏服・冬服の選択は気候や体調に合わせて、着用して構いません。

2.3年生は、校章やクラス章を忘れてしまう生徒も見られます。きちんと整えて着用しましょう。

**学校生活の指針はホームページに掲載しています。各自確認してください。**

10月18日（金）に秋風祭が行われます。

学校行事が充実するために、次の内容を頑張りましょう。



○学級で1つの合唱を創り上げるために全員で協力しよう。

○発表中は他のクラスの合唱をしっかりとした姿勢で聞きましょう。

※秋風祭は、観客（保護者）も入った中で行います。緊張することもあると思いますが、日ごろの成果を十分に発揮しましょう。

## 新人戦の会場への移動や応援について

新人戦の時期を迎えます。新人戦では、夏の練習の成果を発揮できるように頑張ってください。すでに大会を終えている部活動は、その反省を忘れずに、これからの活動を充実させてください。

さて、市内では、部活動の「移動中の事故」や移動の際の態度に関する「近隣の方からの苦情」が多くなっています。せっかく夏休みに練習を重ねてきたのに、当日、事故等に遭って試合会場にたどり着くことができないのでは、こんなにもったいないことはありません。新人戦を前に以下の内容に十分注意してください。

(1) 試合会場や練習会場へ自転車を使用して移動する場合は、しっかりとヘルメットを着用する。また、自転車移動の際の荷物は、適切な量にする。

(2) 自転車を使用する場合は、「自転車安全利用四則」を守りましょう。

①自転車は、車道が原則、歩道は例外。

②自転車で車道を通る場合は、左側通行。

③歩道は、歩行者優先。通る場合は車道よりを通行。

④安全ルールを守る。

二人乗り禁止・並進禁止・夜間のライト点灯・信号を守る・

交差点での一時停止と安全確認・傘差し運転、運転中の携帯電話の操作の禁止

\*携帯電話については、部活動の方針によるので顧問の確認すること。

## 10月の生活目標

### 相手の気持ちを考えて声をかけよう

夏休みが明け、学校生活の中で人間関係のづくり中で、お互いの信頼関係にトラブルが生じやすい時期でもあります。改めて、相手とのかかわり方についてしっかりと考えて生活して行ってほしいと思います。良好な人間関係をつくるには、

「相手の気持ちを推し量る **想像力**」

「相手の気持ちに寄り添う **共感力**」

「集団の中で生活する **協調性**」

が大切です。参考にしてもらい、今後の生活につなげていきましょう。

今年度もいよいよ後半に入ります。前期の反省をしっかりといかして後期の生活につなげていきましょう。特に3年生は、進路の決定に向けて、これからが正念場です。

「卒業後はどうしたいのか（将来どんな職業に就きたいのか）」、それを実現させるためには、「いつまでに何をすればよいのか」、そして「今、何をすべきか」を具体的に考え、行動に移していきましょう。その行動が、中学校卒業後の生活にも大きな影響を与えます。自分のために、一步一步、前進していきましょう。

最終下校時間は17:00と変更はありませんが、これから日が暮れるのがどんどん早くなっていきます。下校時は、交通安全に気をつけ、寄り道や立ち話をせずに、まっすぐ家に帰りましょう。

行事や定期試験、通知表の配付など目まぐるしく進んでいきます。結果によっては、気持ちが辛くなることもあると思います。そんな時は、カウンセラーの先生など近くの大人に相談しましょう。また、人間関係も複雑に変化する時期でもあります。学級や学年の生徒の中で、他人とのかかわり方についての心配事があれば先生方に相談してください。